

対象年度	令和 8年度							総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名	高齢者移動支援事業							予算事業名	高齢者移動支援事業費			
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	主要事業(6次総非掲載)			
			03	01	04	2805	経常経費					
総合計画体系								事業の区分				
								担当課係等	介護福祉課 長寿支援係			
事業期間	継続 (令和 4年度～ 年度)											
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】					
バス停までの移動が困難な高齢者等を対象とした新たな交通手段の構築を図る。							市内巡回バスは、ほぼ市内全域をカバーしているが、バス停までの移動が困難な市民がいる。また、高齢化と単身世帯化の進行で、交通弱者は今後更に増加すると見込まれるため、巡回バスを補完する新たな公共交通システムの構築が必要である。					
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】					
高齢者の移動支援のため、市内移動に利用したタクシーの料金の1,000円を超えた分を市が負担する。							結城市民(65歳以上の高齢者)					
							【事業をとりまく環境の変化】					
							水戸市で1,000円タクシーが令和3年4月に開始され、大洗町では令和7年4月から町内全域を対象とした500円タクシーの利用が開始されている。高齢者の日常の交通手段の確保は、地方都市にとって喫緊の共通課題となっている。					
【令和 8年度 事業内容】				【令和 9年度 事業内容】				【令和10年度 事業内容】				
高齢者タクシーの運行 事業フライヤーの作成				高齢者タクシーの運行				高齢者タクシーの運行				

■ 事業費											
財 源 内 訳	国庫支出金	R06年度	0	R07年度	0						
	県支出金		0		0						
	地方債		0		0						
	その他		0		0						
	一般財源		6,989		7,121						
	歳入計(千円)		6,989		7,121						
歳 出 内 訳	節(番号+名称)	金額(千円)		金額(千円)							
	10 需用費		75		8						
	13 使用料及び賃借料		6,914		7,113						
	歳出計(千円)(A)		6,989		7,121						
	伸び率(%)				1.88						
備考	予算書90ページ										

令和 6年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R06年度	R07年度	R08年度
活動 指標	高齢者タクシー運行回数	回	目標	2,900.00	2,900.00	2,900.00
	高齢者の年間利用回数を増加させる。		実績	3,067.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	個人での移動手段を持たない、持てない高齢者の移動支援のため必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	民間公共交通事業所の新規参入が見込まれないため、市の実施が必須である。
	手段の妥当性	A 妥当である	現在整備されている民間タクシーの事業を活用することで、追加の投資等を行わず実施できる。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	タクシーの借上げ、予約・配車手続きを含めた事業運営に関して、タクシー事業者が担っており、効率的に実施できている。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	対象者が65歳以上の方となっているため、自動車の運転が困難な障がい者等への対象の拡大について検討する必要がある。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	利用者数は増加傾向にあるが、借上げ台数に上限があるため、利用者数の頭打ちが想定できる。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	事業開始から3年が経過し、市民への認知度・利用者数が向上しており、高齢者の足を補充する事業として良好に進んでいる。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
高齢者の移動支援を行い、外出の機会の確保し、住み慣れた地域で安心して暮らしていける基盤整備の一助となっている。また、民間で運営する唯一の公共交通であるタクシーを活用することで、タクシー事業所の営業継続にも寄与している。今後、さらに利用を希望する高齢者の増加が見込まれるため、需要に対応できる体制整備が課題となる。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
今後の利用を希望する高齢者の増加に対応するため、現在の一括借上げ制度及び実施利用内容については、他自治体の事業を調査・研究し、市民ニーズに沿ったものとなるよう、適宜見直しをかけていく必要がある。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））	
<input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置	
方向性の具体的内容 高齢者の日常生活や生きがいがいづくり活動を支えるために、市民ニーズ等を踏まえ、事業内容の検証・改善を行い、継続的に事業を推進する。	
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））	
<input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり	
管理課連絡欄	